

# 洞爺湖町合併10周年記念式典

## 魅力あるまち 次世代へ



「洞爺湖畔の夕月に」を合唱する町内小・中学生

洞爺湖町が合併して10周年を迎えた3月27日、洞爺湖文化センターで、洞爺湖町合併10周年記念式典が行われました。町民約450人が参加して、10年の節目を祝い、洞爺湖町の更なる発展を確認しました。

洞爺湖町は、平成18年3月27日、将来にわたって住民が安心、安全に暮せる地域社会をつくりだそうと旧虻田町と旧洞爺村が合併して誕生しました。

以来「湖海（うみ）と火山（やま）と緑の大地が結びあひ元氣をつくる交流のまち」をめざしてきました。

式典では、真屋町長が式辞を述べ、平成20年北海道洞爺湖サミットの開催や平成21年の洞爺湖有珠山ジオパークが世界ジオパークに認定される一方、早期健全化団体となり、

厳しい財政状況と常に向かい合ってきた、平たんではなかったこの10年の道のりを振り返り「先人たちが築いてきた良さを継承し、大都市にはない、まちの価値を次の世代に引き継いでいかなければならない」と決意をあらたにしました。

佐々木町議会議長のあいさつに続いて、合併に尽力した当時の長崎虻田町長、菊地洞爺村長に特別感謝状を贈呈。まちの美化に貢献した洞爺湖文化団体協議会、(株)高橋建設、

虻田中学校PTAの3団体に感謝状がそれぞれ贈られ、合併の年に生まれた町内小学3年生54人が、町民憲章を力強く読み上げました。

続いて行われたアトラクションでは、虻田中、洞爺中吹奏楽部の合同演奏や町の無形文化財に指定されている曙、香川、月浦の各獅子舞の合同演舞が披露されました。

最後に、小、中学生約100人が、洞爺湖のご当地ソング「洞爺湖畔の夕月に」を合唱し、式典を大いに盛り上げました。

### 合併10年の 主なあゆみ

H18・3・27	新町除幕式
H18・6・26	洞爺湖町開町式。箱根町との姉妹都市提携調印
H19・3・19	洞爺総合支所オープン
H19・7・1	三豊市との友好都市提携調印
H20・7・7	サミット開催
H21・8・22	世界ジオパーク認定
H22・3・31	有珠山噴火10周年
H25・9・9	世界ジオパーク再認定
H26・7・26	箱根町との姉妹都市提携50周年記念式典
H27・11・1	洞爺高校閉校記念式典
H28・2・27	温泉中学校閉校記念式典
H28・3・27	洞爺湖町合併10周年記念式典